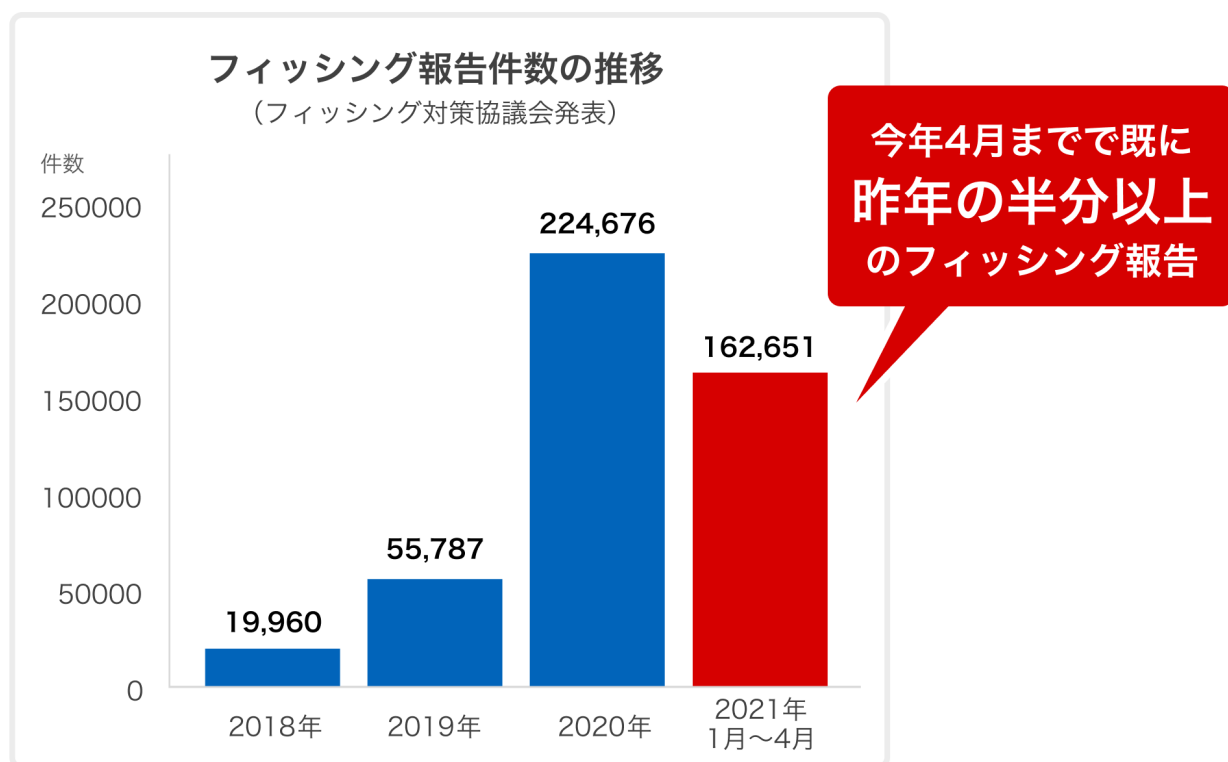


トビラシシステムズ、金融機関へフィッシング SMS に関する情報提供開始 ～迅速な情報提供で、金融機関をかたるフィッシング詐欺対策強化へ～

トビラシシステムズ株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：明田 篤、証券コード：4441、以下「トビラシシステムズ」）は、金融機関へのフィッシング SMS に関する情報提供を開始いたします。これにより、近年急増中の金融機関をかたるフィッシング詐欺被害対策に貢献します。

情報提供の背景に、金融機関をかたるフィッシング詐欺の急増

近年、フィッシング詐欺が著しく増加しています。フィッシング対策協議会の発表によると、昨年のフィッシング報告件数は224,676件で、前年の4倍以上と大幅に増加しました。さらに、今年1月～4月のフィッシング報告件数は162,651件で、すでに昨年の数値の半分以上に達しています。今後も深刻な被害状況が懸念され、対策が急務となっています。

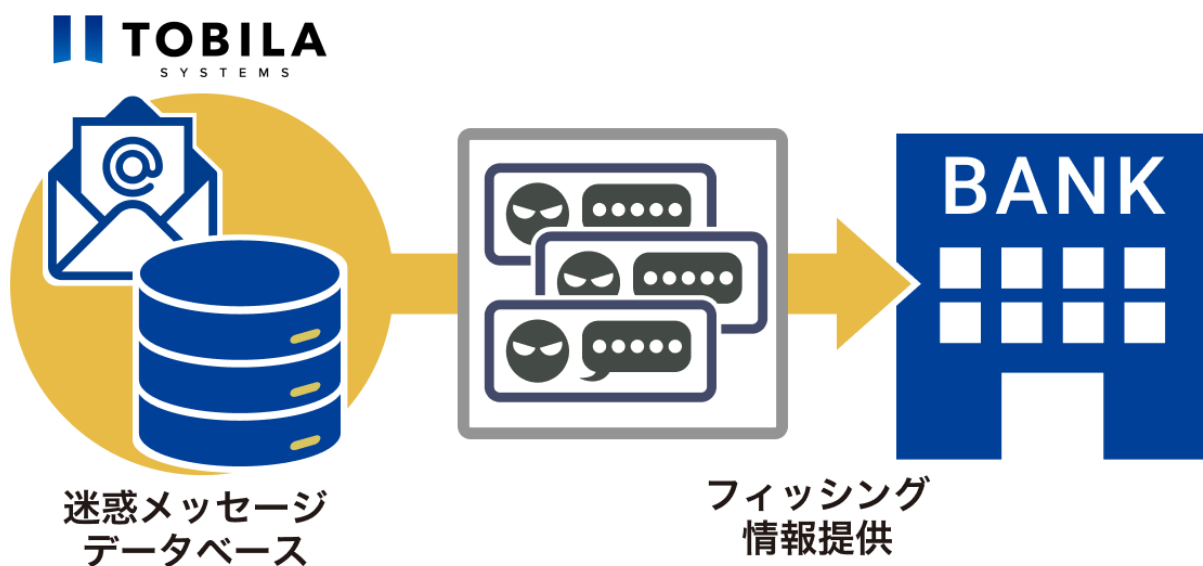


また昨今は、金融機関をかたるフィッシング SMS の増加が問題となっています。トビラシステムズの調査でも、2020 年 11 月から金融機関をかたるフィッシング SMS の急増、およびその後も高水準での推移を確認しています。フィッシング詐欺については各金融機関からも注意喚起が行われていますが、手口は巧妙かつ常に変化を続けており、最新情報のキャッチアップが課題となっています。

膨大なデータからフィッシング情報を抽出し金融機関へ提供

トビラシステムズでは、月間約 1 億件のメッセージ情報を収集・分析し、累計約 16 万件以上の迷惑メッセージデータベースを構築しています（※）。膨大なデータからフィッシング情報を独自のアルゴリズムで分析・抽出し、新しい詐欺手口を迅速に把握できる強みを持っています。

今後、トビラシステムズから金融機関へフィッシング SMS に関する情報提供を行うことにより、金融機関をかたるフィッシング詐欺被害の未然防止に貢献します。トビラシステムズの迷惑情報データベースを様々なサービスでご活用いただけるよう、ご提案活動を行ってまいります。



<トビラシステムズから金融機関へのフィッシング情報提供イメージ>

※ 2021 年 1 月におけるデータ。トビラシステムズの迷惑メッセージフィルタの利用者が受信した SMS・MMS を元に構築。出現頻度の多い URL が記載されたメッセージや、迷惑メッセージ特有の特徴を持つものを独自のアルゴリズムで抽出し調査。

本件に関する報道関係のお問い合わせ先

トビラシステムズ株式会社

営業企画部 広報主任 岩渕

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2丁目 5-12 パシフィックスクエア名古屋錦7F

IR 代表 TEL：050-3646-3020

代表 FAX：052-253-7692

URL：<https://tobila.com/>